

労働政策フォーラム

「仕事と介護の両立支援を考える」～仕事意欲の維持向上と離職を防ぐために～

丸紅のワーク・ライフバランスと 介護支援に関する取り組み

2013年5月31日（金）

丸紅（株） 人事部
ダイバーシティ・マネジメントチーム
許斐（このみ） 理恵



会社概要

会社概要 (2013年3月末時点)

創業 1858年
資本金 2,627億円
純利益 (連結) 2,057億円

従業員数 (単体) 4,166名
従業員数 (連結) 33,566名

事業所数(2013年4月) 国内：10カ所 海外：65カ国・地域 120カ所
関係会社数(2012年4月) 国内：142社 海外：288社

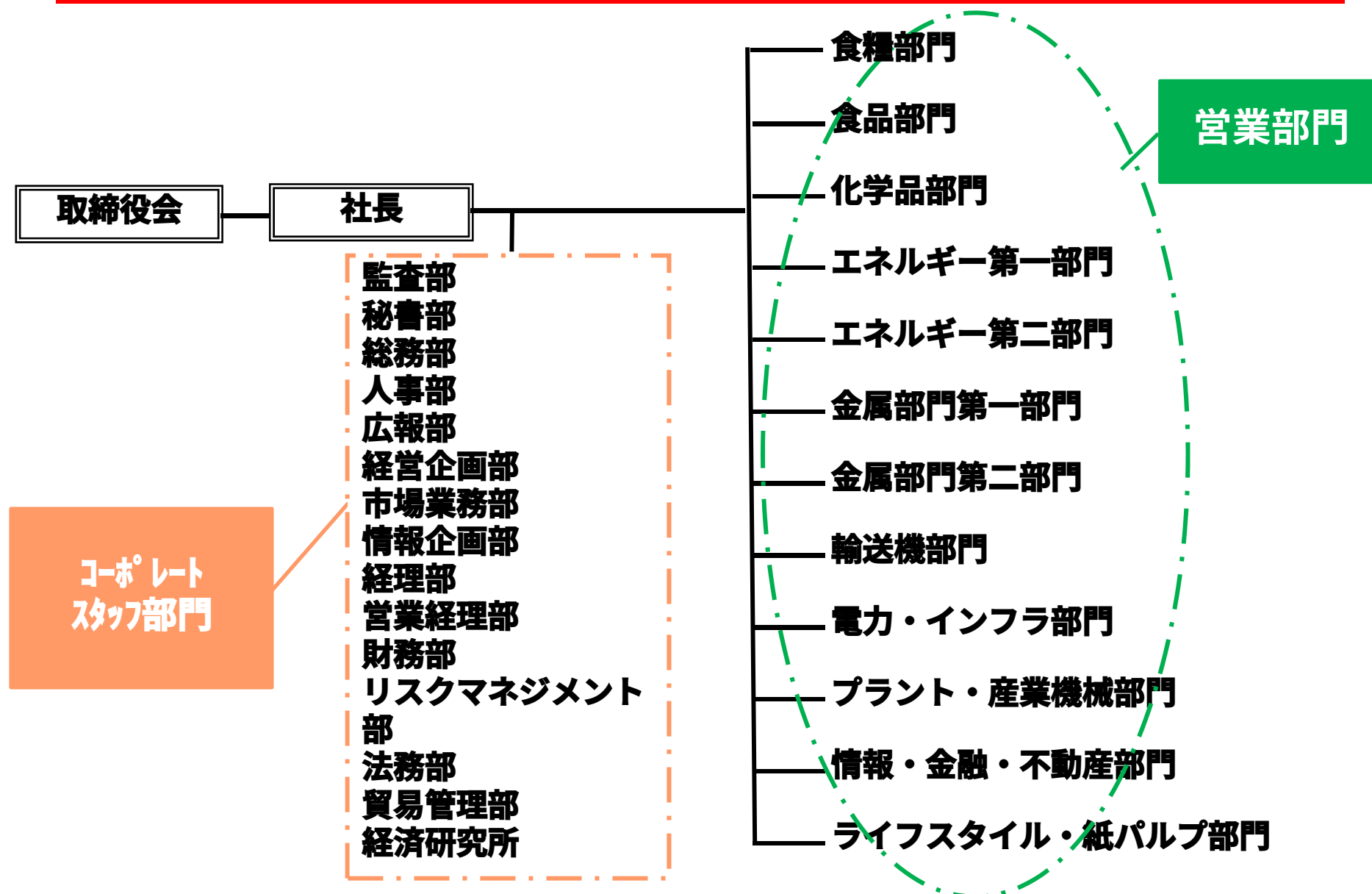


社 是
和 新 正

正 公正にして明朗なこと
新 進取積極的にして創意工夫を図ること
和 互いに人格を尊重し親和協力すること

経営理念 丸紅は社是「正・新・和」の精神に則り、公正明朗な企業活動を通じ、経済・社会の発展、地球環境の保全に貢献する、誇りある企業グループを目指します。

組織



社員構成（2013年3月末時点）

	総合職	一般職	その他	合計	平均年齢
男性	2,917名	0名	227名	3,144名	42.5歳
女性	246名	733名	43名	1,022名	40.2歳
計	3,163名	733名	270名	4,166名	41.9歳

WLBに関わる取り組み

WLBに関わるこれまでの取り組み

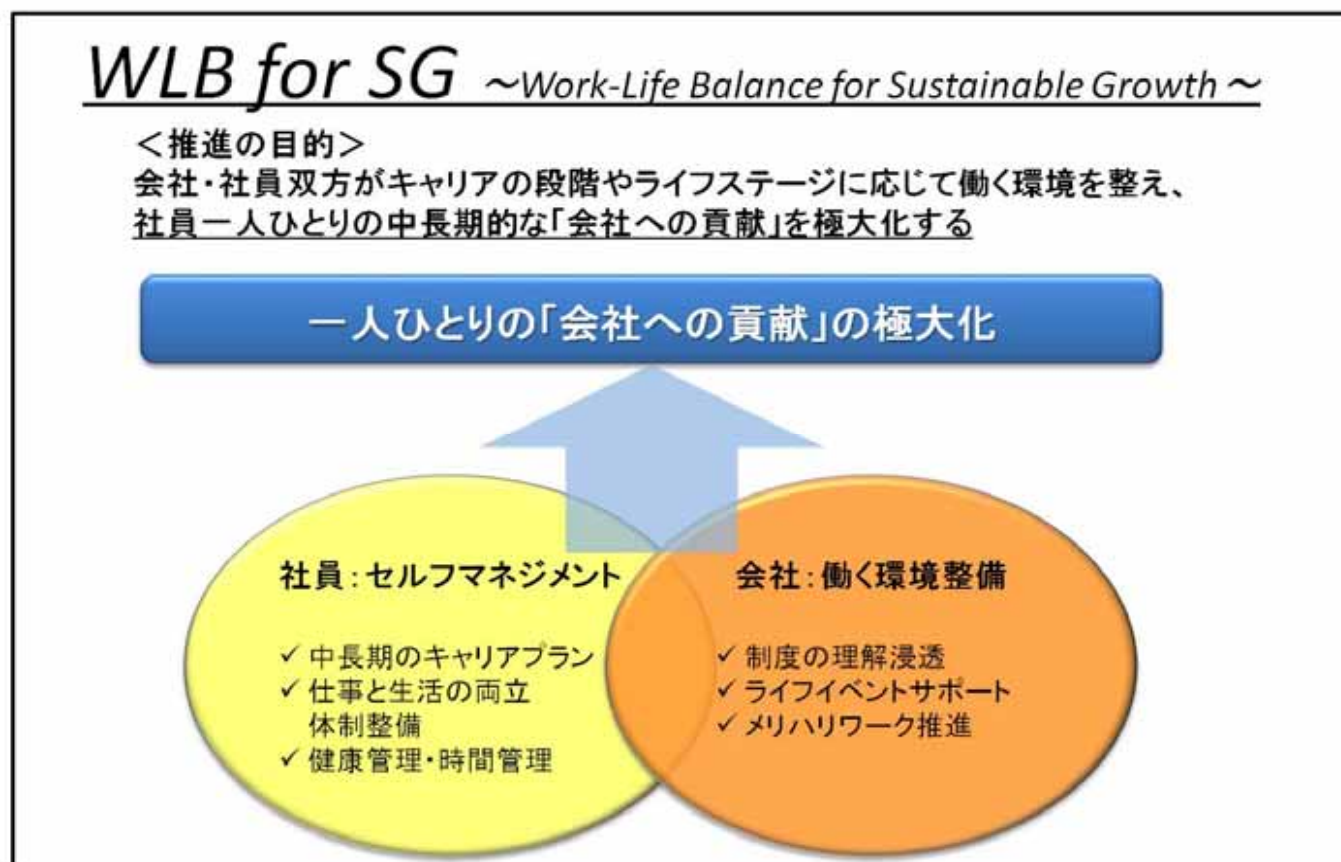
2005	✓ 育児介護休業法改正を機に、関連制度を法令を上回る内容で大幅に改正 <例> 育児休業 : 満1歳まで ⇒ 満2歳まで 介護休業 : 連続3ヶ月を上限 ⇒ 要介護状態に至るごとに1回、通算365日まで ✓ 女性総合職タスクフォースを招集、活躍推進策を人事部長に提言
2006	✓ タスクフォース提言を踏まえ、法令の枠を超え、新たな制度・施策を導入 <例> ファミリーサポート休暇導入 (年5日・有給/出産立会い、育児、看護、介護を目的) 特別傷病休暇の転用 (累積最大50日・有給/育児、看護、介護を目的に転用可) 配偶者転勤休業制度導入 (配偶者の海外転勤時の休職制度、最長3年) 等
2008	✓ ワークライフバランス推進タスクフォース (労使) ✓ 出産・育児支援ハンドブック作成、本人・上長・人事部による三者面談開始
2009	✓ 人事部内にダイバーシティ・マネジメントチームを設立 ✓ 厚生労働省委託事業「短時間制社員制度導入支援事業」に参画

WBL関連施策の拡充

● 2010年

中期経営計画「SG-12」のスタート、及び育児・介護休業法改正に合わせ、“持続的成長に挑戦する「強い丸紅」の実現”に資する重要な施策として、ワーク・ライフバランス関連施策を大幅に改訂

<丸紅のワーク・ライフバランス>



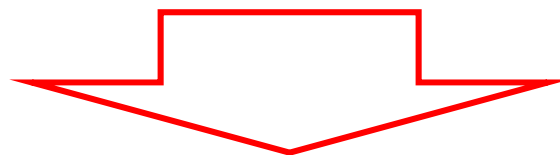
ワーク・ライフバランスプログラム

(1) ライフイベントサポートプログラム

出産・育児、**介護**、配偶者の海外転勤といったライフイベント時の、社員の仕事と生活の両立を支援するためのプログラム

(2) メリハリワーク推進プログラム

社員がよいコンディションで仕事に臨み、質の高い成果を効率的に生み出すことを目的に、適正な時間外勤務、休暇取得を促進し、メリハリのある働き方を推進するプログラム



**WLBとは、特別な「誰か」のものではなく、
社員全員が考え、実践するもの**

介護支援に関わる取り組み

介護支援施策拡充のきっかけ

● 介護予備軍増加の兆し

- ✓ 「キャリアプラン」(年1回の自己申告)における介護関連コメントの増加
- ✓ 海外主要人事への影響顕在化

● 介護ニーズ調査

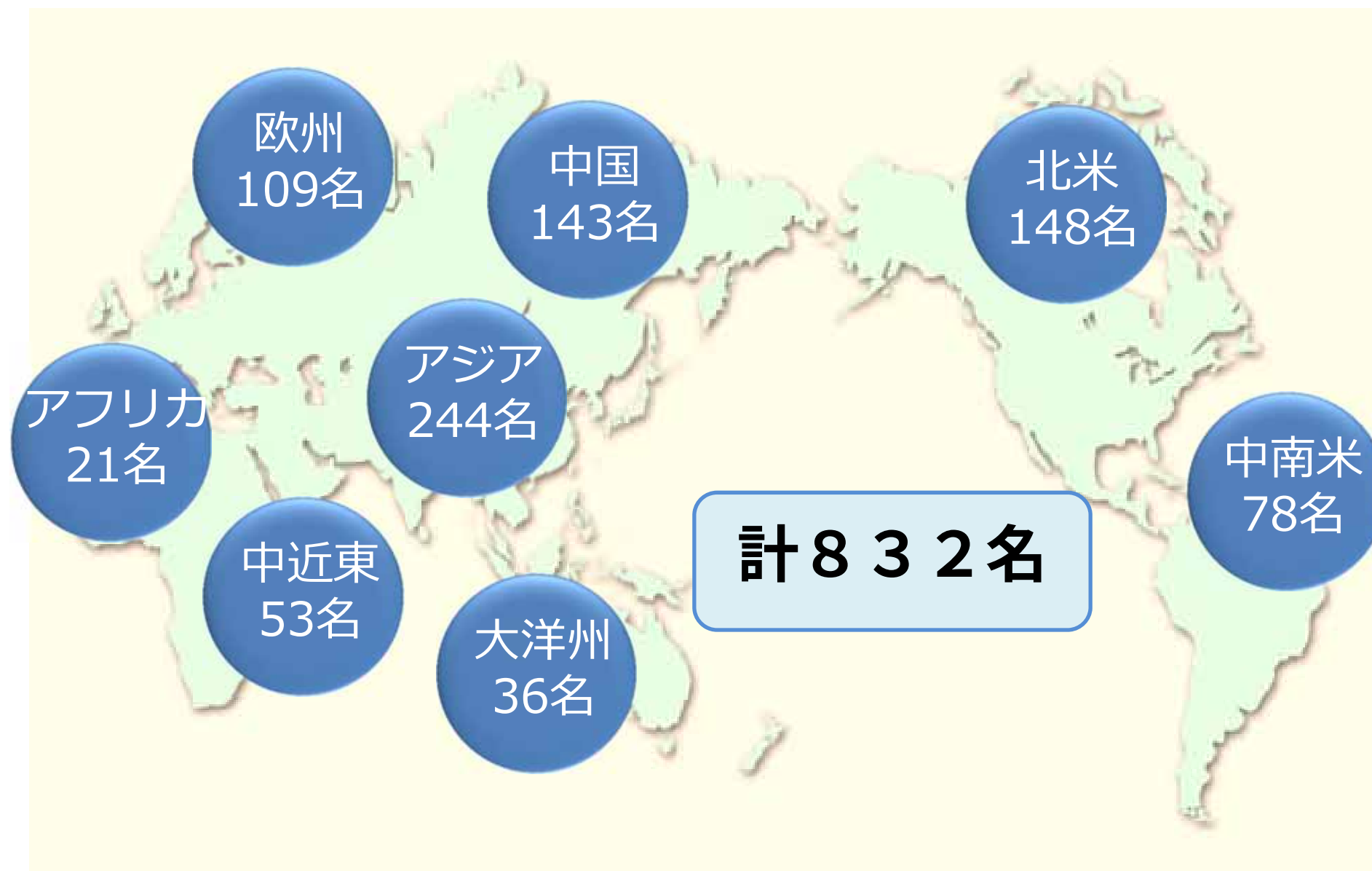
- ✓ 2011年10月 東京大学WLB推進・研究プロジェクトを通じて実施
- ✓ 40代・50代を対象、回答率4割

＜調査結果＞（抜粋）

- **「現在介護中」：11%**
→うち80%が「主たる介護者」
- **「今後5年以内に介護をする可能性がある」：84%**
→うち96%が「将来の介護に不安を感じる」

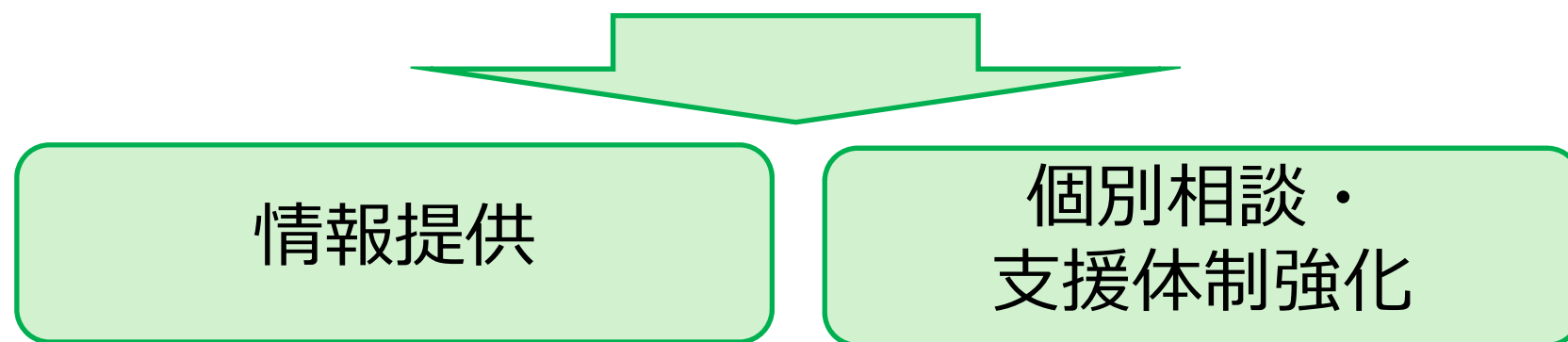


地域別海外駐在員（2012年10月1日現在）



2012年度 介護支援施策拡充のポイント

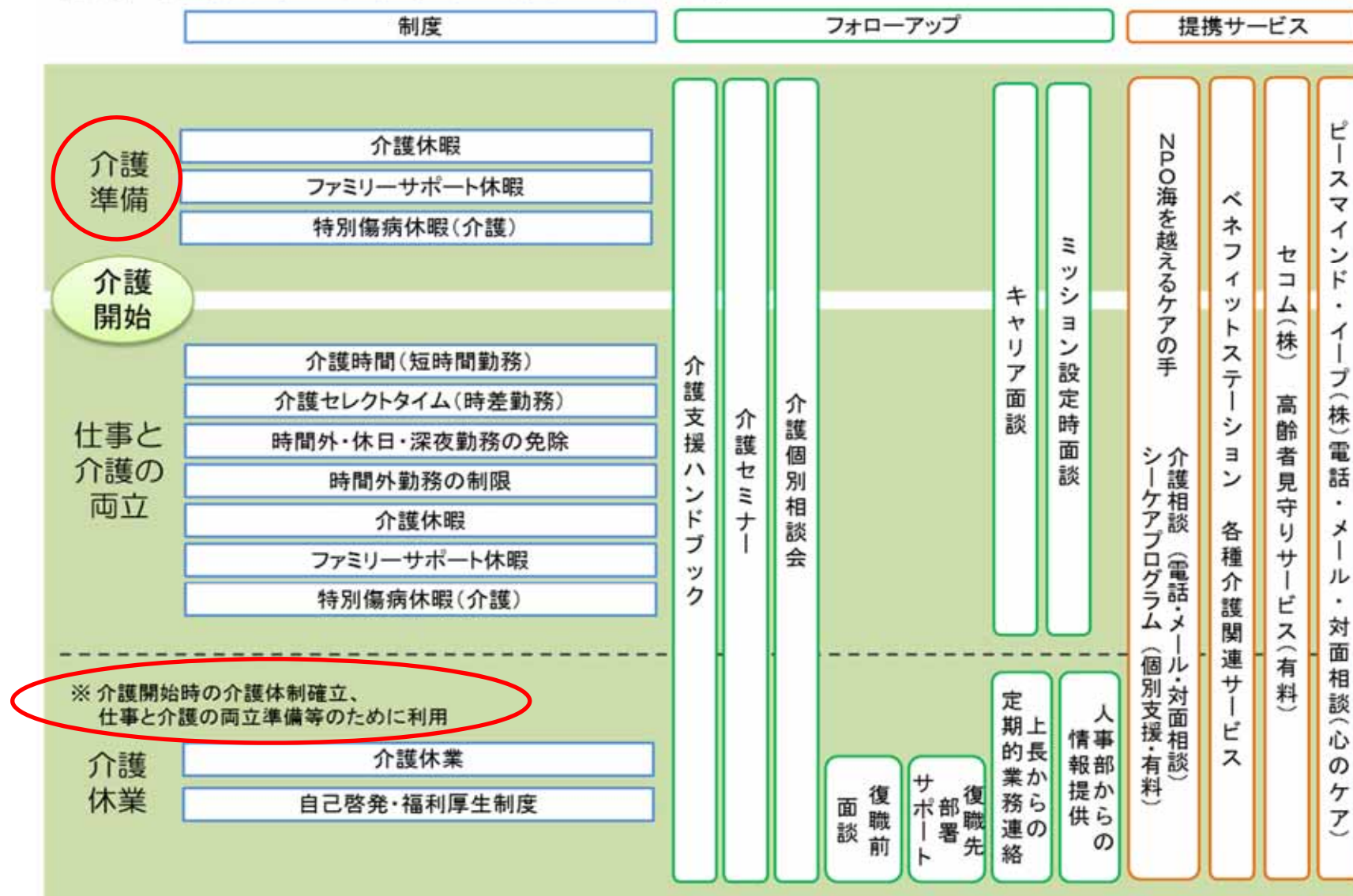
- 介護は育児に比べ、多種多様なパターンがある
→ 人事部としてできる支援にも限りがある
- 介護保険や介護サービスが複雑
→ 介護についての基礎知識があるかどうか、両立の鍵になる



**社員自身の「介護への備え」や
「仕事と介護の両立体制整備」を支援**

介護支援施策一覧

介護（ライフイベントサポートプログラム）



情報提供①

● 介護支援ハンドブック

- ✓ コンパクトな「介護入門書」
- ✓ イントラに掲載、希望者全員に配布



<目次>

はじめに ～介護は誰にでも起こりうる～	…P1
日本における介護の状況	…P2
丸紅社員の介護の現状	…P3
あなたが介護をする可能性をcheck！	…P4～5
[ワークシート]家系図シート	
実際の介護とは？（ケースA：遠距離介護・認知症の例）	…P6～7
介護保険の仕組み	…P8～11
介護には一体いくらかかるの？（P6:ケースAの場合）	…P12
各種介護サービス	…P14～17
丸紅の介護支援施策	…P18
介護関連制度	…P19
介護フォローアップ施策	…P20～21
提携サービス	…P22～25
参考書籍／電話相談／WEBサイト	…P26
介護連絡先リスト	…P27～28

情報提供②

● 介護セミナー

- ✓ 2010年度から東京本社(年2回)・大阪支社(年1回)で継続実施
- ✓ これまで計8回、のべ600名弱が参加

<過去のテーマ>

●介護入門編

働く人にこそ欠かせない！「快護スキル」
～仕事と介護の両立、家庭円満のために～

●介護保険編

「介護保険」入門～上手に使うカンどころ～

●介護施設編

「終の住処と介護施設」
～現役世代が安心して働くために知っておきたい～

個別相談・支援体制強化①

● NPO法人「海を越えるケアの手」との法人契約

- ✓ 2010年度に海外駐在員向けに契約
- ✓ 2012年度に対象を全社員に拡大

<サービス概要>

● 介護相談（電話・メール・対面 / 無料）

- ✓ 介護保険外サービスも含めた専門的なアドバイス

● 個別支援（実費は社員負担）

- ✓ 専門職（社会福祉士、介護福祉士、看護師等）の全国ネットワーク
- ✓ 離れて暮らす親の介護支援（情報提供・手続き代行、個別支援プラン作成・実行、見守りなど）

個別相談・支援体制強化②

● 介護個別相談会

- ✓ 東京本社、大阪支社で定期開催
- ✓ 会社の会議室で介護専門家に50分程度の個別相談が可能
- ✓ 家族の同伴も可能

● セコム(株)高齢者見守りサービス

- ✓ オンライン・セキュリティシステムによる見守り、緊急時の対応
- ✓ 実費は社員負担



介護支援施策拡充の機会を捉え…

● 「介護講演会」 開催 （労使共催）

- ✓ (株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長・小室淑恵氏が講師
- ✓ テーマは「介護時代を乗り切る働き方～親が65歳を過ぎたら～」
- ✓ 20代～50代の社員160名が参加



広報活動

グループ広報誌「M-Spirit」 2011年度連載 「ワークとライフの素敵な関係」



グループ広報Webサイト「MS+」 「知っておきたい仕事と介護」（動画）

Marubeni Broadcast 「知っておきたい仕事と介護」



仕事と介護にクローズアップ！ビジネスパーソンが知っておきたいポイントをご紹介します。
介護はいつかは誰の身にも起こりうることであり、早い段階から「介護と仕事を両立するために何が必要なのか」を知っておくことはとても大事なことです。
まだ先の話…と思う方も、ぜひ「介護のマネジメント」について考えてみましょう。

介護支援施策の拡充について

丸 紅 株 式 会 社
2012 年 9 月 3 日

丸紅株式会社は、介護支援施策を拡充致します。

少子高齢化の進行、兄弟・姉妹の減少、非婚化、共働きの増加等を背景に、これまで家庭内で解決されることの多かった介護の問題が、ビジネスパーソンが主体的に関わり、解決すべき課題になってきています。

当社も例外ではなく、昨年 40 代・50 代の社員向けに実施した「介護ニーズ調査」において、大多数が「今後 5 年以内に介護に関わる可能性がある」と回答しています。

社員の介護ニーズが今後更に高まることを見据え、今般、介護支援施策を拡充することと致しました。

特に、介護ニーズ調査において、将来の介護に対して不安を抱える社員が多かったことを踏まえ、情報提供や個別相談・支援体制の充実を図り、社員自身の「介護への備え」や「仕事と介護の両立体制整備」を支援します。

主な拡充内容は以下の通りです。

介護関連施策を含む、当社の「ライフイベントサポートプログラム」(一覧)は別紙をご参照ください。

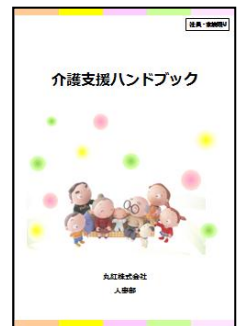
- **介護情報提供**

- **介護支援ハンドブック**

- (株)ワーク・ライフバランス監修の下、当社の制度・施策に加え、介護保険制度等、公的サービスや関連一般情報をまとめたハンドブックを作成しました。

- **介護セミナー**

- 2010 年度より東京本社・大阪支社で実施している介護セミナーを、今後も様々なテーマで継続実施します。



- **介護相談・支援体制の拡充**

- **NPO 法人「海を越えるケアの手」の利用対象を全社員に拡大**

- 従来、海外駐在員向けとしていた同 NPO のサービス利用対象を全社員に拡大します。今後、全社員が介護相談(電話・メール・対面)を無料で受けられる他、個別支援プログラムを利用可能となります。(実費は社員負担)

- **「介護個別相談会」の定期開催**

- 「海を越えるケアの手」の介護専門職による「介護個別相談会」を定期開催します。(家族の同伴も可)

- **セコム(株)「高齢者見守りサービス」の導入**

- 離れて暮らす親や日中一人になってしまう親の自宅にオンライン・セキュリティシステムを設置し、24 時間見守るとともに、救急通報にも対応する「高齢者見守りサービス」を希望者が利用できるよう、セコム(株)と法人契約を締結しました。(実費は社員負担)

介護支援施策拡充の機会を捉え、8 月 30 日に(株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長・小室淑恵氏を講師に招き、丸紅従業員組合と共催で介護講演会を開催しました。

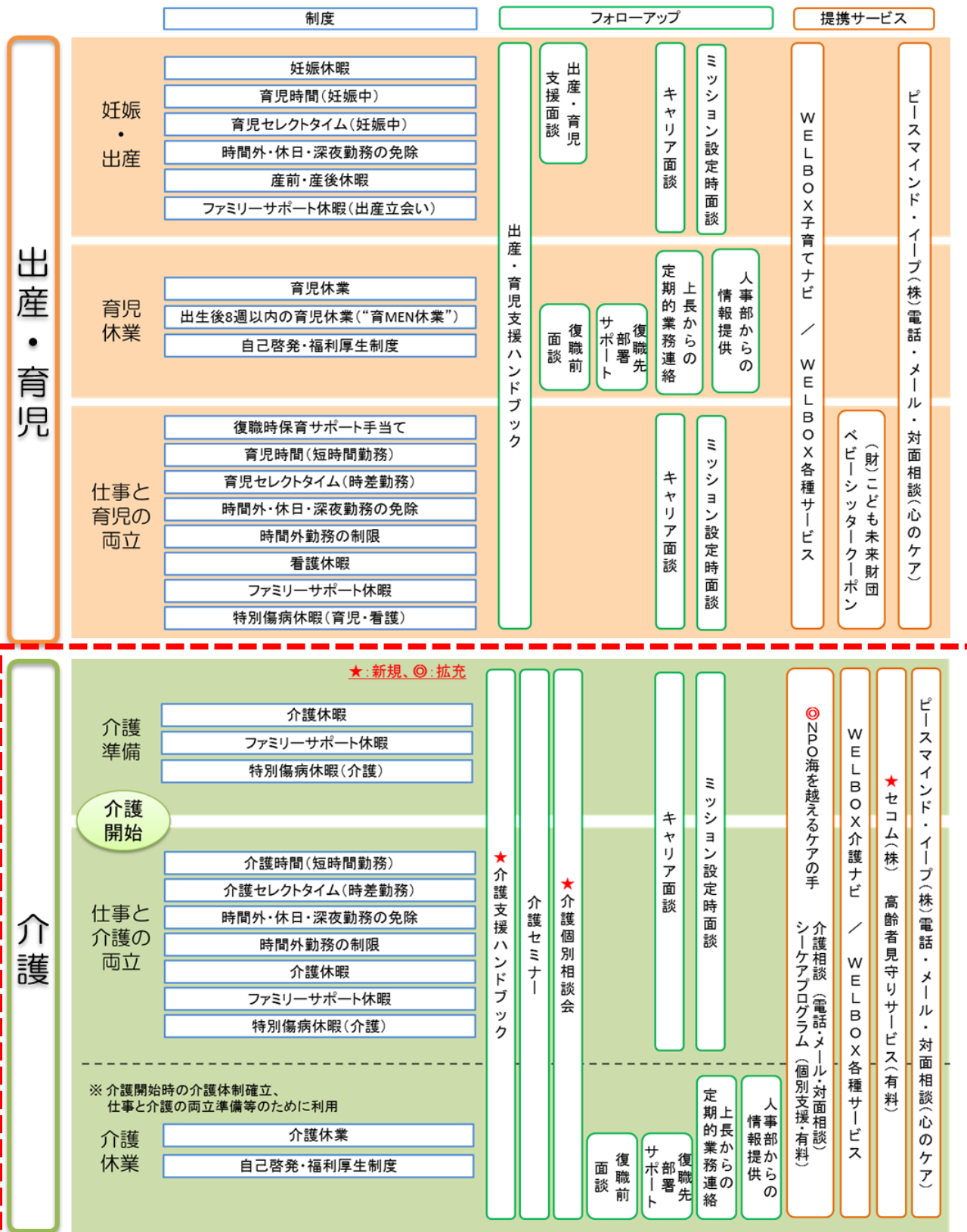
「介護時代を乗り切る働き方～親が 65 歳を過ぎたら～」と題した講演会には、20～50 代の社員約 160 名が参加し、「仕事と介護の両立」に対する意識を高めるとともに、当社施策への理解を深める機会としました。



今後も丸紅は、“社員一人ひとりの中長期的な「会社への貢献」の極大化”を目指し、ワーク・ライフバランスを推進して参ります。

以 上

ライフイベントサポートプログラム



他

配偶者転勤休業制度